

カメラ／静止画編集



カメラ／静止画編集について.....	6-2
静止画撮影	6-3
静止画ビューファインダー(撮影画面)の見かた.....	6-3
静止画撮影の流れ.....	6-5
通常撮影する.....	6-6
シーンに合わせて撮影する.....	6-6
連写機能で撮影する.....	6-6
分割撮影する(フォトコンビ).....	6-7
撮影した静止画を見る(クイック再生).....	6-7
動画撮影	6-8
動画ビューファインダー(撮影画面)の見かた.....	6-8
動画撮影の流れ.....	6-10
動画を撮影する.....	6-11
撮影した動画を見る(クイック再生).....	6-11
静止画加工	6-11
フォトライブラリ	6-12
フォトアルバムを見る.....	6-12
便利な機能	6-13
静止画／動画撮影共通.....	6-13
静止画撮影.....	6-13
動画撮影.....	6-14
クイック再生.....	6-14
フォトライブラリ.....	6-15

カメラ／静止画編集について

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。また、静止画を加工することもできます。この章では、静止画や動画の撮影方法や静止画の編集方法について説明します。

静止画／動画の撮影

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。

動画の撮影では、1回で1時間まで撮影できます(📍P.6-8)。



様々な撮影方法

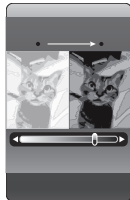
静止画の撮影では、シーンに合わせた撮影、連写機能での撮影などいろいろな撮影方法があります(📍P.6-3)。



画像の加工

本機では、撮影した静止画などの画像を加工できます。

画像サイズを変更(静止画加工)することができます(📍P.6-11)。



注意

- カメラのレンズ部に指紋や油脂が付くと、ピントが合わなくなります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手振れにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてタイマーで撮影してください。
- カメラ利用時に、本機を静電気が発生する装置に近づけないでください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存した場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、画像が変色することがあります。
- 電池の残量が少ないと、カメラが起動しないことがあります。

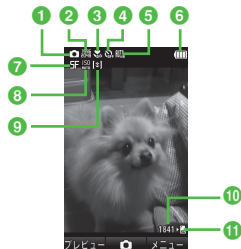
静止画撮影

静止画撮影では、用途に合わせて撮影モードを設定できます。

撮影モードは、1枚ずつ撮影するときは「通常撮影」、連写するときは「連写」または「フォトコンビ」などの撮影モードがあります。

撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリーカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

静止画ビューファインダー(撮影画面)の見かた




静止画のビューファインダー

1	モード
	<ul style="list-style-type: none"> : 通常撮影 : シーン撮影 : 連写 : フォトコンビ : ビデオ
	シーン設定 <ul style="list-style-type: none"> : オート*¹ : 風景*¹ : 夜景*¹ : スポーツ*¹ : 室内*¹ : ビーチ・スノー*¹ : 夕焼け*¹ : 夜明け*¹ : 紅葉*¹ : 花火*¹ : 文字*¹ : キャンدل*¹ : 逆光*¹
連写枚数 <ul style="list-style-type: none"> : 6枚*¹ : 9枚*¹ 	

2	連写スピード <ul style="list-style-type: none"> : 速い*² : 普通*² : 遅い*² : マニュアル*²
	撮影サイズ <ul style="list-style-type: none"> : 3.1M(1536x2048)*³ : Wide2.4M(1232x2048)*³ : 2M(1200x1600)*³ : Wide1.5M(960x1600)*³ : Wide1.0M(768x1280)*³ : 0.3M(480x640)*³ : 壁紙(240x400) : メール(240x320)
3	マクロ <ul style="list-style-type: none"> : On : Off
4	タイマー <ul style="list-style-type: none"> : Off : 3秒 : 5秒 : 10秒
5	ホワイトバランス <ul style="list-style-type: none"> : オート : 晴天 : 白熱灯 : 蛍光灯 : 曇り
6	電池残量

7	画質設定  SF: スーパーファイン  F: ファイン  N: ノーマル
8	ISO  : 自動  : 100  : 200  : 400
9	測光  : 多分割測光  : 中央部重点測光  : スポット測光
10	撮影可能残数
11	保存先設定  : 本体  : メモリカード優先、デジタルカメラ優先、毎回確認

- ※ 1 モードと撮影サイズの間に表示されます。
- ※ 2 撮影サイズとマクロの間に表示されます。
- ※ 3 モードが「通常撮影」/「シーン撮影」時のみ

•  を押すたびに、アイコンや設定内容などの表示／非表示が切り替わります。

撮影モード	特長
通常撮影	メールに添付や、待受画面の背景にするなど、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画を撮影できます。
シーン撮影	夜景、風景など撮影対象に適した静止画を撮影できます。
連写	6、9枚の静止画を自動／手動で連続撮影できます。
フォトコンビ	手動で連続撮影できます。フレームを選んで撮影すると、連続撮影したすべての静止画が1枚の静止画として配置されます。

静止画撮影の流れ



☰を押す



撮影方法の設定をして
☑ (完了) / ☑ (メニュー)を押す



☑ (シャッター)を押す







自動保存設定 (☉P.13-20)
に応じて、自動保存、または
保存確認画面で手動保存

- 静止画撮影では、明るさやサイズを設定できます。
- 静止画撮影後は、撮影したファイルをメール添付 (☉P.6-13)することもできます。
- 撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリーカードを取り付けて「デジタルカメラ」フォルダを保存先に設定しているときは、「デジタルカメラ」フォルダに保存されます。




通常撮影する

- 1 
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います (☞P.6-13)。
 - 2 被写体をビューファインダーに表示
 - 撮影サイズによっては、 で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 
- 3  
 - 自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます (☞P.13-20)。





シーンに合わせて撮影する

- 1 
- 2  → 「シーン撮影」
- 3 「シーン設定」→ シーンを選択
→  (完了) /  (CLEAR)







 - 必要に応じて撮影前に設定を行います (☞P.6-13)。
 - シーン撮影では、ISO / 測光 / 撮影効果は使用できません。


- 4 被写体をビューファインダーに表示
 - 撮影サイズによっては、 で拡大／縮小ができます。
- 5  
 - 自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます (☞P.13-20)。

連写機能で撮影する







- 1 
- 2  → 「連写」
- 3 「連写枚数」→ 連写枚数を選択
- 4 「連写スピード」→ 「速い」 / 「普通」 / 「遅い」 / 「マニュアル」→  (完了) /  (CLEAR)

 - 必要に応じて撮影前に設定を行います (☞P.6-13)。
 - 連写では、ISO、顔リンク表示 / シャッター音の設定ができません。

- 5 被写体をビューファインダーに表示
 -  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 6  
 - 連写枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます (☞P.13-20)。
 - 連写スピードで「マニュアル」を選択した場合は、操作 6 を繰り返します。 (停止) を押しと、撮影を終了して保存できます。撮影をやり直す場合は、 (CLEAR) を押します。




• 手動保存(自動保存設定「Off」)に変更した場合は、撮影後、連続撮影した静止画がすべて表示され、必要な静止画を選んで保存できます。手順⑥のあと、保存する静止画をチェックして (保存)を押します。

分割撮影する(フォトコンビ)

- 1 
- 2  →「フォトコンビ」
- 3 「スタイル」→「スタイル」→スタイルを選択
 - 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.6-13)。
 - フォトコンビでは、ISO、顔リンク表示は使用できません。
- 4 被写体をビューファインダーに表示→選んだフレームに合わせて
 -  で拡大／縮小ができます。
 -  で明るさを調整できます。
- 5 操作④を繰り返して被写体を撮影
 - 撮影をやり直す場合は、 を押します。
 - 枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
 - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.13-20)。

撮影した静止画を見る(クイック再生)

撮影して保存した静止画を撮影画面から確認することができます。

- 1  → (プレビュー)
- 2  で画像を確認
 - メモリカードを取り付けているときのみ、「メモリカード優先」/「デジタルカメラ優先」の画像を確認できます。
 - 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☞P.13-20)。
 - 撮影した静止画は、データフォルダから確認することもできます(☞P.11-3)。

使いこなしチェック!

便利 (P.6-13)

- 撮影した静止画を各種の画面に設定したい
- 顔リンクを編集したい
- 静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい

設定

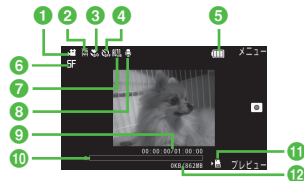
- 画質を設定する (P.13-19)
- ISO を設定する (P.13-19)
- 測光モードを設定する (P.13-20)
- 撮影効果を設定する (P.13-20)
- 自動保存を設定する (P.13-20)
- 保存先を設定する (P.13-20)
- グリッド線の表示を設定する (P.13-20)
- ちらつきを調整する (P.13-20)
- 顔リンク表示を設定する (P.13-20)
- シャッター音を設定する (P.13-20)
- タイマー音を設定する (P.13-20)

動画撮影

手軽に動画を撮影できます。撮影した動画は、3GP形式でデータフォルダの「ムービー」フォルダに保存されます。メールに添付／挿入する動画を撮影する場合は撮影サイズを「S!メール」に設定してください (P.6-13)。









動画ビューファインダー(撮影画面)の見かた


本機は横向きに表示されます。



動画のビューファインダー

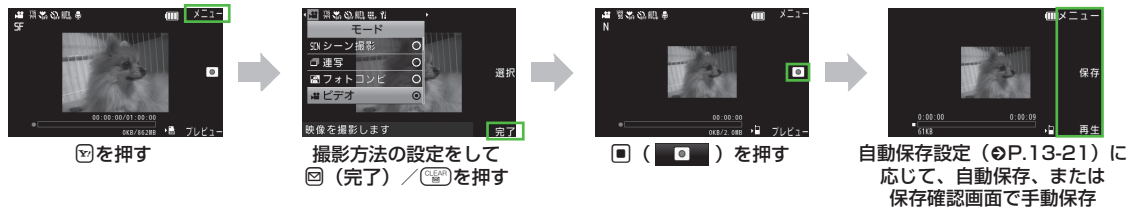
1	モード <ul style="list-style-type: none"> 📷 : 通常撮影 📷 : シーン撮影 📷 : 連写 📷 : フォトコンビ 📷 : ビデオ
2	撮影サイズ <ul style="list-style-type: none"> 📷 : QVGA(320x240) 📷 : QCIF(176x144) 📷 : SQCIF(128x96) 📷 : S! Mail(176x144) 📷 : S! Mail(128x96)
3	マクロ <ul style="list-style-type: none"> 📷 : On 📷 : Off
4	タイマー <ul style="list-style-type: none"> 📷 : Off 📷 : 3秒 📷 : 5秒 📷 : 10秒
5	電池残量
6	画質設定 <ul style="list-style-type: none"> 📷 : スーパーファイン 📷 : ファイン 📷 : ノーマル

7	ホワイトバランス  : オート  : 晴天  : 白熱灯  : 蛍光灯  : 曇り
8	録音設定  : On  : Off
9	撮影経過時間／撮影可能時間 ・撮影サイズが「S! Mail」の場合は、撮影経過時間のみ表示されます。
10	プログレスバー
11	保存先設定  : 本体  : メモリカード優先
12	撮影データの容量／撮影開始時のメモリ残量 ・撮影サイズが「S! Mail」の場合は、撮影データの容量／撮影可能容量が表示されます。

-  を押すたびに、アイコンや設定内容などの表示／非表示が切り替わります。
- 撮影サイズが大きい場合や、メモリ残量が少なくなるときは、撮影可能時間が経過する前に録画が終了します。

撮影モード	特長
ビデオ	メールに添付する動画や本機に保存して楽しむ動画を撮影できます。

動画撮影の流れ



- 動画撮影では、明るさやサイズを設定できます。
- 動画撮影後は、撮影したファイルをメール添付 (P.6-13) することもできます。
- 動画ファイルが 15FPS 以上にエンコードされる場合は、十分な性能が提供できないことがあります。
- 保存先をメモリーカードに設定した状態で、ビデオ撮影を一時停止し、メモリーカードを取り外した場合、録画中の映像は正常に保存、再生することができません。

動画を撮影する

1回の動画撮影について、最大1時間まで撮影できます。

1 [] を長押し

- 必要に応じて撮影前に設定を行います(☞P.6-14)。

2 被写体をビューファインダーに表示

- [] で拡大/縮小ができます。
- [] で明るさを調整できます。

3 [] ([])

- 撮影中に一時停止する場合は [] (一時停止) を押します。撮影を再開する場合は [] (再開) を押します。

4 [] (停止)

- 撮影が終了し、自動的に保存されます。撮影時間が経過した場合は、自動的に撮影が終了します。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(☞P.13-21)。

撮影した動画を見る(クイック再生)

撮影して保存した動画を撮影画面から確認することができます。

1 [] を長押し→ [] (プレビュー)

2 [] で動画を選んで [] (再生)

- 撮影した動画は、データフォルダから確認することもできます(☞P.11-3)。

使いこなしチェック!

便利 (☞P.6-14)

- 撮影した動画を各種の着信音に設定したい

設定

- 画質を設定する (☞P.13-20)
- 撮影効果を設定する (☞P.13-20)
- 録音するかどうかを設定する (☞P.13-20)
- 自動保存を設定する (☞P.13-21)
- 保存先を設定する (☞P.13-21)
- グリッド線の表示を設定する (☞P.13-21)
- ちらつきを調整する (☞P.13-21)
- シャッター音を設定する (☞P.13-21)
- タイマー音を設定する (☞P.13-21)

静止画加工

データフォルダに保存された静止画を編集します。画像の明るさ、サイズ、効果などを設定することができます。

1 [] →「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択

2 ファイルを選択

3 [Y] →「編集」→「画像編集」

4 画像の編集操作

- 画像にエフェクトを設定するとき
[Y] →「効果」→「フィルター」/「スタイル」/「ワープ」を選択→プレビュー画像を選択→ [] (OK)
 - 選択したエフェクトによっては、効果を調節できます。
- 画像を自動調整するとき
[Y] →「画像調整」→「自動レベル調整」
- 画像を調整するとき
[Y] →「画像調整」→「自動レベル調整」/「明るさ」/「コントラスト」/「色」→画像を調整→ [] (OK)
- 画像のサイズを変更するとき
[Y] →「変形」→「サイズ変更」→「壁紙」/「カスタマイズ」
 - 「カスタマイズ」を選択したときは、「幅」と「高さ」を入力して [] (OK) を押します。

■ 画像を回転するとき

☑ → 「変形」 → 「回転」 → ☑ (↻) /
☑ (↻) → ☑ (OK)

■ 画像を反転するとき

☑ → 「変形」 → 「反転」 → ☑ (↔) /
☑ (↔) → ☑ (OK)

■ 画像を切り取るとき

☑ → 「変形」 → 「切り取り」 → ☑ で
切り取り枠を切り取り位置に移動
→ ☑ (サイズ) → ☑ でサイズを調
節 → ☑ (OK)

- 直前に行った編集を取り消すには、☑ (元に戻す) を押します。

5 ☑ (保存) → 「はい」 → 画像名を入力

ライブラリ

フォトアルバムを見る

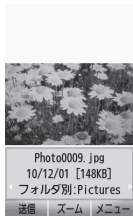
フォトアルバムでは、本体／メモリーカードに保存した JPEG 形式の静止画を確認できます。

1 ☑ → 「カメラ」 → 「フォトアルバム」



2 ☑ でフォルダを選んで ☑ (選択)

3 ☑ でファイルを表示



- ファイルによっては表示されない場合があります。

- ☑ (ズーム) → ☑ (⊗) / ☑ (⊙) で画像を拡大／縮小できます。また、画像をスクロールして確認することもできます。表示を元に戻すときは ☑ (OK) / ☑ (元) を押します。

使いこなしチェック!

便利 (P.6-15)

- 画像が保存されているフォルダを切り替えたい
- 表示している静止画を各種の画面に設定したい
- 表示している静止画を編集したい
- タグの情報を登録したい
- タグを編集したい
- 表示しているファイルを削除したい



便利な機能

静止画／動画撮影共通

撮影方法を設定したい

撮影画面で 



■ 撮影サイズを設定するとき

「撮影サイズ」→項目を選択→  (完了) / 

■ マクロ機能を設定するとき

「マクロ」→「On」／「Off」→  (完了) / 

■ タイマーの設定をするとき

「タイマー」→項目を選択→  (完了) / 

■ ホワイトバランスの設定をするとき

「ホワイトバランス」→項目を選択→  (完了) / 

■ 撮影効果（色調）の設定をするとき


「設定」→「設定」→「撮影効果」→項目を選択→  (完了) / 

静止画撮影／動画撮影のボタンに割り当てられた機能を確認したい

撮影画面で  →「ヘルプ」




静止画撮影

撮影した静止画を各種の画面に設定したい
【登録】


静止画撮影後に  →「登録」

- ・「自動保存設定」を「Off」または「On(レビュー手動)」に変更してから操作してください(☉P.13-20)。



■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて  (回転)を何度か押して向きを調節
または、
 (ズーム)でサイズを調整→  (設定)

■ 個別着信音の着信画像に設定するとき


「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)→  (設定)
・サイズによっては設定できない場合があります。

顔リンクを編集したい 【顔リンク編集】

静止画撮影後に  →「顔リンク編集」→電話帳を検索し、選択(☉P.2-16)→  (OK)

- ・撮影前に「顔リンク表示」を「On」に設定してください。

撮影した静止画を送信したい

静止画撮影後に  (送信)

- ・「自動保存設定」を「Off」または「On(レビュー手動)」に変更してから操作してください(☉P.13-20)。

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(☉P.4-4 S! メールを送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(☉P.12-3)

動画撮影

撮影した動画を保存前に確認したい

動画撮影後に (再生)

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☎P.13-21)。

撮影した動画を各種の着信音に設定したい
【登録】

動画撮影後に →「登録」

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☎P.13-21)。

■ 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16)

録音の設定をしたい

撮影画面で →「設定」→「設定」→「録音設定」→「On」/「Off」→ (完了) /

撮影した動画を送信したい

動画撮影後に →「送信」

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(☎P.13-21)。

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(☎P.4-4 S! メールを送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(☎P.12-3)

クイック再生

クイック再生で表示した静止画を編集/設定/送信したい

→ (プレビュー) → で静止画を確認

■ 静止画を送信するとき

(送信)

- メールで送信する

「メール添付」→(☎P.4-4 S! メールを送信する ②)

- 赤外線で送信する

「赤外線通信」(☎P.12-3)

■ 静止画を各種の画面に設定するとき

→「登録」

- ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて (回転) を何度か押して向きを調節
または、

(ズーム) でサイズを調整 → (設定)

- 個別画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16) → (設定)

- サイズによっては設定できない場合があります

■ 静止画を編集するとき

→「編集」→「画像編集」→(☎P.6-11 静止画加工 ④)

■ 静止画の詳細を確認するとき

→「詳細」

■ 静止画を削除するとき

→「削除」→「はい」

クイック再生で表示した動画を編集/設定/送信したい

を長押し → (プレビュー) → で動画を確認

■ 動画を送信するとき

→「送信」

- メールで送信する

「メール添付」→(☎P.4-4 S! メールを送信する ②)

- 赤外線で送信する

「赤外線通信」(☎P.12-3)

■ 動画を各種の着信音に設定するとき

→「登録」

- 音声着信音に設定する

「音声着信音」

- 個別着信音に設定する

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16)

■ 動画の詳細を確認するとき

→「詳細」

■動画を削除するとき

- 1件削除するとき
動画を選んで → 「削除」 → 「1件」 → 「はい」
- 複数削除するとき
 → 「削除」 → 「複数」 → 動画をチェック → (削除) → 「はい」
- 全件削除するとき
 → 「削除」 → 「全件」 → 操作暗証番号を入力 → (OK) → 「はい」

静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい **【スライドショー】**

- (プレビュー) → → 「スライドショー」
- 再生中に (ポーズ) を押しと、スライドショーが一時停止します。スライドショーを再開する場合は (再起動) を押します。
 - スライドショーを終了する場合は (停止) を押します。
 - 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(☉P.13-20)。

クイック再生を終了したい

クイック再生中に

フォトライブラリ

画像の表示単位(フォルダ別、月別、日付別、タグ別、顔別)を切り替えたい

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → (分類) → 「フォルダ別」/「月別」/「日付別」/「タグ別」/「顔別」

画像が保存されているフォルダを切り替えたい **【メモリ切替】**

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → → 「メモリ切替」 → 「本体+メモリカード」/「本体」/「メモリカード」/「デジタルカメラ」

- メモリカードを取り付けているときのみ、「本体+メモリカード」、「メモリカード」、「デジタルカメラ」を選択できます。

表示している静止画を各種の画面に設定したい **【登録】**

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → でファイルを表示 → → 「登録」

■ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」 → 必要に応じて (回転) を何度か押しして向きを調節
または、
 (ズーム) でサイズを調整 → (設定)

■電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」 → 電話帳を検索し、選択(☉P.2-16) → (設定)

- サイズによっては設定できない場合があります。

表示しているファイルを送信したい

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → でファイルを表示 → (送信)

■メールで送信するとき

「メール添付」 → (☉P.4-4 S! メールを送信する ②)

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(☉P.12-3)

表示している静止画を編集したい **【編集】**

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → でファイルを表示 → → 「編集」 → 「画像編集」 → (☉P.6-11 静止画加工 ④)

タグの情報を登録したい **【タグ情報】**

→ 「カメラ」 → 「フォトアルバム」 → ファイルの保存場所を選択 → でファイルを表示 → → 「タグ情報」

■既存タグを登録するとき

タグをチェック → (保存)

■新規タグを登録するとき

(新規) → タグ名を入力 → (完了) → 新規タグをチェック → (保存)

- 本体に保存されているデータのみタグ情報を登録できます。

タグを編集したい

【タグ管理】

☐ →「カメラ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択 → ☑ でファイルを表示
→ ☒ →「タグ管理」→タグを選んで ☒

■タグ名を変更するとき

「タグ名変更」→タグ名を変更

■タグを並べ替えるとき

「並べ替え」→タグを移動 → ☐ (選択)

■タグを削除するとき

「削除」→「はい」

- 本体に保存されているデータのみタグ情報を編集できます。

表示しているファイルを削除したい **【削除】**

☐ →「カメラ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択 → ☑ でファイルを表示
→ ☒ →「削除」→「はい」